

興徳寺便り

第140号
(復刊第65号)
令和5年お盆

後悔なんかしてはられない

進め、進め

自分達は後悔なんかしていら
れない、
したいことが多すぎる
進め、進め。
表が出来そこなった！
それもいっだろう
あとの為になる
進め、進め。
家が焼けた！
それもいっだろう
新しい家がたつ
進め、進め。
人がぬけました
仕方がない、
更にいっ人が入るだろう、
進め、進め。
何をしたらいいかわからない！
しなければならぬことを
片っぱしからしろ、忠実に。

武者小路実篤

進め、進め！
こんな歩き方でいいのか。
いっのだ。
一歩でも一寸でも信じる道を
進め、進め。
神がよしと見た道は
まちがいのない道だ
進め、進め。
兄弟姉妹の
幸福を祈って
進め、進め。
つい足をすべらした、
かまわない
過ちを再びするな
進め、進め。
後悔なんかしてはられない、
したいことが多すぎる
進め、進め。

暑い日が続くと気力が萎えて
きて動くことが億劫になります。
こんな時だからこそと元気の
出る詩を掲載してみました。
この欄で武者小路実篤を取り上
げるのは初めてのことです。

明治十八年東京で出生、華族。
東京大学時代有島武郎、志賀直
哉らと文学雑誌『白樺』を創刊、
作家活動を続けながら理想郷の
実現を目指して、村落共同体
「新しき村」を建設、「人生肯
定」の作家として知られる。
昭和五十一年、九十才で歿。

「今の若いもんは！」と嘆くの
は自分が歳をとった証拠かもしれ
ませんが、全体を見渡すと皆
が妙にお利口さんになってきて
いるような気がします。そんな
中でいつも樂觀的でめげず、時



に能天気と呼ばれる人もいます。
損得勘定がないので時に「バカ
な奴」と呼ばれるかもしれない
んが幸せな生き方だと思えます。

生きていればさまざまなつま
づきもあるし、嘘をつくような
小さな罪から時には大きな罪を
犯してしまうこともあるでしょ
う。この時に大切なことは失敗
を後悔するのではなく懺悔(さんげ)
んげ)すること。心から反省し、
仏さまに許しを乞う事です。

日蓮聖人、『光日房御書』の
一節——大逆(だいぎやく)の道に反
するもつとも大きな罪)なれど
懺悔(さんげ)すれば罪消えぬ——

コロナ禍で抑制された生活も
ここにきてやっと緩和の方向に。
行動の結果は思いどおりになら
なくてもこれも修行と心得、後
悔せず懺悔して新たな一歩を。
「したいことが多すぎる」なん
て人生、いいですネ。
せめて「今日もしたいことがあ
る！」という一日を。

夏～秋の予定

8月16日(水) 施餓鬼法要～川施餓鬼

川で亡くなった方の霊に対する供養として行なわれてきた伝統行事です。

コロナ禍の試行錯誤の中で 出来上がってきたひとつの形、

「施餓鬼法要」と「川施餓鬼」を今年も行います。

「施餓鬼」とは「餓鬼」の世界で苦しんでいる霊に対し、お経とともに食物・飲物を供養し救いの手を差し伸べ、私達が功德を積ませていただく法要です。

お参詣の方々のご先祖様のご回向も併せて行います。どうぞお申込みください。またタイムツを持って川まで行ってくれる方、老若男女問わずお申し込みを。

川までは約500mです。

《プログラム》

14:00 タイマツ製作

16:30 施餓鬼法要:本堂にて

18:00 点火～タイムツ行列～芝川にて焚き上げ

19:00 解散

8月27日(日) ^{しょうだいぎょう} 写経と唱題行 15:00～ 写経 16:00～唱題行



興徳寺をきれいにする日



6月18日は「興徳寺をきれいにする日」、暑い日でしたが、本堂の清掃、庭の草取りそして草刈りに汗を流していただきました。おかげですっかりきれいになりました。ありがとうございました。次回は7月23日7時です。また8月末、彼岸花の開花前の草刈りに協力できる方はお願いします



『花まつり』
復活!!



和楽アンサンブル音和(おとわ)



4月1日、4年ぶりの完全復活「花まつり」。天気良く、桜もよく保ってくれ、今までの



「はる」初のソロコンサート



劇団うふう、「ぶんぶく茶釜」

最高の人出(推定400人以上)で賑わいました。ご来場くださいましたお客様

そしてスタッフの皆さまに



木村華暢さん
「書のパフォーマンス」

↑…全長50m…↓
です

心から感謝申し上げます。

【写真提供 高瀬幹雄 野澤和俊】



お盆のお経廻りの予定

7月24日 (午前中) 稲子、長貫、羽鮒
 25日 (午後) 大久保 26日 精進川
 27日 (午後) 下条、
 28日 貴船町・淀師・穂波町・淀川町・
 中島町・泉町・大中里・
 29日 (土) 万野原新田・栗倉・大岩・
 村山・舟久保町・小泉、
 30日(日) 富士市 由比、内房、大久保
 31日 青木
 8月1日 青木・馬見塚・外神
 2日 西町・宮町・大宮・宝町
 3日 豊町・野中・星山・源道寺・
 田中町 4日 北山・上井出・山宮・
 富士見ヶ丘・宮原・柚野 5日 (休)
 6日(日) 柚野・希望者
 7日～柚野

* 当方の都合で日付変更もあります。
 * 泰然か泰潤のどちらかが伺います。
 * 変更を希望する方は ご連絡ください。

今年新盆を迎える檀家さん

		行年	命日	
1	佐野和男	72	令和4/7/20	上稲子
2	望月博美	83	令和4/8/4	下柚野
3	佐野ゆき子	71	令和4/8/27	大中里
4	佐野泰弘	68	令和4/9/7	青木
5	山崎節子	79	令和4/10/15	小泉
6	佐野元子	80	令和4/10/22	大久保
7	佐野とし江	100	令和4/11/9	青木
8	佐野とも	100	令和4/11/27	富士
9	遠藤幸子	84	令和4/12/21	下柚野
10	齊藤郁夫	71	令和4/12/27	下条
11	大西義治	60	令和4/12/24	富士宮市原
12	佐野みどり	104	令和5/2/27	上稲子
13	高橋方子	82	令和5/3/8	西町
14	池田幸代	87	令和5/3/18	下柚野
15	森野大樹	33	令和5/4/10	富士
16	池田甫	87	令和5/4/20	精進川
17	佐野ひろ子	88	令和5/4/21	上稲子
18	渡邊榮子	69	令和5/5/3	小泉
19	山室登	74	令和5/5/8	淀平町
20	深澤永成	24	令和5/5/10	下柚野
21	吉野禎良	85	令和5/5/13	精進川
22	佐野一弥	64	令和5/5/14	大久保
23	佐野正美	91	令和5/5/24	富士
24	佐野芳孝	81	令和5/5/27	宮原
25	高橋委子	91	令和5/5/28	西町

7月24日～27日に泰然が伺います。

住職のひとりごと

★ 梅雨の終わりはいつもそうですが、蒸し暑い日が続く、体が慣れていないこともあってか外での作業は大変です。

「じち無し」というこのあたりの方言がありまして、「ずく」はやる気のこと、だから「ジチ無し」「ズク無し」は根性無し、怠け者。年々ジチがなくなってきたことを認めつつも、「ま、それもいかに」と・・・5月にお葬式が8件もあって、草刈りがまったくできなかった分、6～7月にしわ寄せが来ているのですが、背丈を越えたススキにため息をつき、ずくを病んでばかりもおられずボチボチと(?) 頑張っています。★ 今年の「川施餓鬼」ですがコロナの抑制は緩和され、かつてのように子どもたち100人集

タイゼン・ケイタイ ; 090-2180-8591



★ 今回のイラストは富士市の西川千恵子さんでした

てのイベントも可能な状況ではあるのですが、この4年間で私を含めてスタッフそれぞれに歳を重ね、子どもたちと一緒に炎天下に一日過ごせるだけの「じち」がありません。一方、泰潤が戻って始めた「施餓鬼」は定着してきた感じで、今年も昨年同様「施餓鬼法要」～「川施餓鬼」を行いたいと思います。人数制限はありませんのでどうぞご参加ください。卒塔婆を希望の方は早目のお申込みを。伝統行事のタイマツ行列に参加してみたい方も製作の準備がありますのでお子様含め人数をお知らせください。芝川まで約500m、火を灯したタイマツを持って一緒に歩いてみませんか!?